



2021 BUILDING SOLIDARITY

2021年 年次報告





UNIを構成する加盟組織は、非常に多岐にわたる10の部会において、幅広い職種と業種をカバーしています。私たちの組合員は、ビルや空港、病院の清掃や警備を担当しています。郵便物を配達し、銀行業務を可能にしています。食料品店のレジ係や、倉庫で働く人もいます。介護を提供する人や、コールセンターで電話の応対をする人もいます。ゲームやアプリのプログラミングをしています。食品やその他の必需品のパッケージの製造に携わる人もいます。映画やテレビの監督、脚本家、技術者もいます。プロのスポーツ選手や、カジノの従業員や、自動車販売の分野で働く人もいます。

いずれの部門においても、そしてパンデミックがもたらした困難にもかかわらず、2021年にUNIは、革新的な組織化キャンペーンによって権利を獲得し、団体交渉を拡大し続けてきました。私たちは共に、プライバシーを侵害するような監視や、リモートワークの急速な増加に立ち向かいました。エッセンシャルワーカーの保護と賃金の改善を求めて闘ってきました。

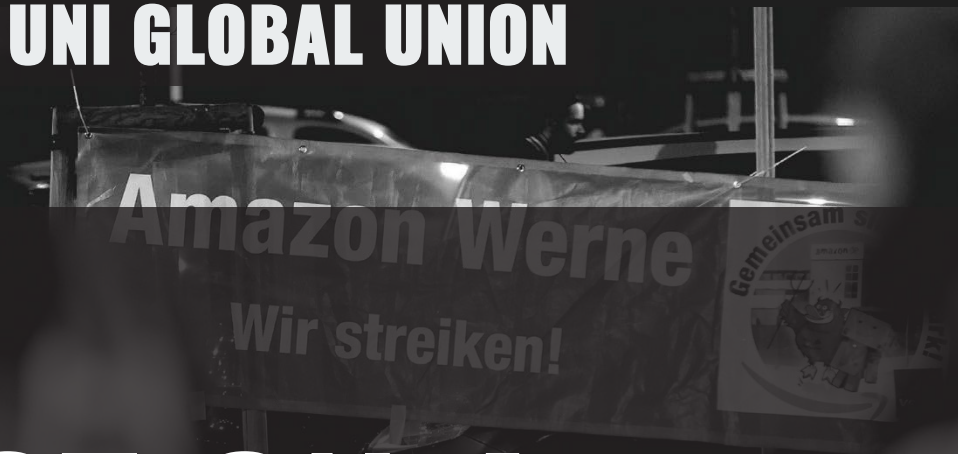
加盟組織と連携し新たな経済分野にも拡大する一方で、伝統的に組合が強い産業においても前進してきました。私は特に、UNIのデジタル組織化能力の急速な進化、そして対面での会議を開催できないにもかかわらず、何千人もの労働組合活動家に訓練を行ってきた我々の力に、興奮しています。

これからも多くの課題がありますが、前に進むための唯一の道は、団結であることを私たちは知っています。各地でナショナリズムが高まる中、私たちは連帯を示さなければならないことも知っています。そして、より多くの労働者が労働組合と団体交渉を望む今、私たちは組織化しなければなりません。

この報告書では、今年度のハイライトをいくつかご紹介するだけで、各部会や専門委員会による取り組みについては、ほとんど触れることができていませんが、非常に実り多いUNIの2021年の取組みを感じ取っていただければ幸いです。

A handwritten signature in black ink that reads 'Christy Hoffman'.

UNI書記長
クリスティ・ホフマン



IMPACT ON A GLOBAL SCALE

世界規模での影響力



45か国で実施された
69の組織化キャンペーン



革新的な組織化戦略のトレーニングを受けた
4,500人以上の労働者と組合員



20社以上の多国籍企業で強化された
グローバル労組アライアンス



20の画期的な研究報告書とガイドライン



20 MILLION WORKERS REPRESENTED.

2,000万人の労働者を代表

組織化と成果

働く人々の生活を向上させるには、私たちの運動の規模と力を拡大していくことが不可欠です。UNIの革新的な組織化プログラムを通じ、私たちは組織化の優良事例の展開・共有を支援し、あらゆる場所で組合成長を優先させる文化を促進しています。またグローバルな連帯を通じ、敵対的な使用者に対抗するキャンペーンの成功を支え、成長意欲のある組合の能力を高めています。2021年にUNIは、以下の取組みを行いました。

UNIは、トレーニング、職員の派遣、戦略的計画などを通じ、45か国で69の組織化キャンペーンを支援しました。以下はその数例です。

- ✓ コロンビアの警備労組シントラ・プリングスは、攻撃的で反組合的な使用者を持つ極めて厳しい環境において、組合員を増員
- ✓ トルコのH&M労働者は、ファスト・ファッション部門で同国初の団体協約を獲得
- ✓ ポーランドの介護労働者が、新たに9つの老人ホームを組織化、同国の介護産業を変革。
- ✓ アフリカのDHL労働者は、同地域における労組アライアンスを26か国に拡大するとともに、ナイジェリアでの新たな団体協約の締結に貢献
- ✓ ノルウェーの労働組合Fellesforbundetの印刷部門は、組織化がこれまで困難であった同部門で組合員を増やし、団体協約を締結



世界各地4,500人の労働組合活動家に、革新的なキャンペーンと組織化戦略についてトレーニングを実施しました。

ルーマニアの加盟組織SITTとともに、シンプルで安価なオンライン加入システムを開発し、労働者は携帯電話を使って組合に加入できるようになりました。現在、4大陸12か国で使用されており、2022年はさらに拡大していく見込みです。

また、女性や若者を対象としたオンラインおよびハイブリッドのワークショップを30回近く開催しました。これらのプログラムを通じ、22か国300人以上の組合

指導者や活動家の能力向上を支援しました。

さらに、テックやゲーム開発など、新たに組織化している労働者のグローバル労組アライアンスを構築しました。

職場の安全衛生を求める

パンデミックにより、労働組合の保護は労働者にとって文字通り生死にかかわる問題であることが証明されました。そのためUNIは、各部会を通じて職場の安全衛生に焦点を当て、2021年には以下の取組みを行いました。

商業労働者に対する暴力やハラスメントの増加傾向を阻止するため、各組合を結束させ世界的なキャンペーンを展開しました。またUNIは各国政府に対し、仕事の世界におけるジェンダーに基づく暴力やハラスメントを終わらせることを目的とした、ILO条約190号の批准を働きかけました。

全大陸で、安全衛生がすべての労働者の基本的権利であることを宣言するようILOに働きかけました。

東京オリンピックの期間中、アスリートや選手のために世界レベルでCOVID-19対策を推進しました。

UNIの全部会で産業別のパンデミック安全衛生対策を提唱しました。

新しい労働の世界を形成する

UNIは、新しい仕事の世界を求めて闘っています。UNIが求める新しい仕事の世界では、労働者が交渉を通じてテクノロジーの影響を方向付け、新たなツールが労働基準を損なうのではなく、ツールによって仕事を改善していきます。2021年、UNIは以下の取組みを行いました。

アマゾンの、プライバシーを侵害するような包括的な労働者監視システムに関して、労働者、組合、政策立案者向けの指針を発表しました。

リモートワーカーの権利を確保するための主要原則を策定しました。拡大するリモートワークについて、労働条件を交渉する組合のための初のグローバルな指針です。

テレパフォーマンスのグローバル事業（コロンビア、アルバニア、フィリピン等）における極端な在宅勤務監視に反対し、組織化を進めました。

アジア太平洋地域では、Eコマース、自動化、デジタル化によって、あらゆる商業労働者の労働基準が低下しないようにするための戦略を採択しました。

UNI欧州とともに、EUデジタルサービス法（DSA）政策において労働者の権利を守るために立ち上がりました。欧州の保険会社との間で、職場におけるAIの責任ある利用を約束する協定を締結しました。

連帯を育む

UNIは、世界中の労働者の声を結集し、より良い仕事を求めるため、2021年に以下の取組みを行いました：

使用者に#RespectProtectPayUsを要求する史上最大規模の国際司法の日にあわせ、世界中の清掃員や警備員を動員しました。

テレビ・映画界における長時間労働の是正を求める世界的キャンペーンを開始し、加盟組織IATSEによる米国6万人を超える娯楽産業労働者のための交渉を支援しました。

パキスタンにおけるメトロ組合員に正義を勝ち取るため、国際運動を開始しました。

イタリア労働総同盟（CGIL）と連帯して行進し、組合に対する極右勢力の攻撃を非難しました。

アフリカと欧州で地域大会を成功させました。また、郵便・ロジスティクス部会で世界大会を開催し、60か国200万人以上の郵便・ロジスティクス部門の労働者を代表する 85労組が結集しました。

民主主義を強化する

民主主義が脅威に晒され、いたるところで独裁政権が台頭しています。UNIは、世界中の労働者とともに、民主主義と人権を守り強化するために立ち上がりました。2021年、UNIは以下の取組みを行いました。

多国籍銀行との関係を利用し、ミャンマー軍事政権と繋がりのある企業からの投資撤退を押し進めました。

コロンビアで2016年以降に暗殺された1,000人の社会的指導者を追悼し、同国における政治的暴力の終結を求めるUNI米州のMil Minutosキャンペーンを支援しました。

フィリピンの政治的抑圧と労働組合指導者への攻撃に立ち向かいました。

チリの労働運動による憲法改正の取組みを支援し、憲法に労働者の権利が明記されました。



“パンデミック、右翼ナショナリズムの台頭、少数の人々への富の集中といった問題に直面し、私たちは、団結してこれらの世界的脅威に立ち向かい、世界的な解決策を打ち出してきました。

連帯、民主主義、労働者の力という価値観を実行に移したのです。”

UNI会長 ルーベン・コルティナ



企業の説明責任を果たさせる

世界のどこであっても、企業には労働者の権利を尊重する責任があります。UNIは企業に説明責任を果たさせるため、2021年に以下の取り組みを行いました。

バングラデシュその他の地域において安全な縫製工場を確保するため、新たな「繊維・衣料品産業の安全衛生に関する国際協定」について交渉を行い、すでに150以上のブランドが署名しています。

350億米ドル以上の資産を運用する100以上の投資家からなる連合を組織し、質の高い仕事と質の高いケアを求めて、世界最大規模の介護事業者に対し、働きかけを行いました。

#MakeAmazonPay ブラックフライデーのアクションデーに向けて、20か国で70の労働組合と市民社会組織をコーディネートしました。



より良い仕事とより良い生活を勝ち取るため、UNIには世界150か国以上のサービス産業の労働者が結集しています。

10の産業部門で2000万人以上の組合員を代表するUNIは、組織化を通じて組合を成長させ、団体交渉を保護・拡大し、企業や政府に労働者に対する説明責任を果たさせることで、労働者の力を強化することを支援しています。